

令和元年 第12回 多治見市教育委員会会議録

(要点筆記)

開催日時 令和元年11月26日 (火) 午後 2 時00分 開議

開催場所 多治見市役所駅北庁舎 4階 第1会議室

出席委員

教育長 渡辺哲郎
 教育長職務代理者 大嶽和好
 委員 中澤香代
 委員 木下貴子
 委員 加藤智章

欠席委員 なし

教育委員会事務局・その他の機関の長等出欠表
 あらかじめ出席要請した管理職員

出欠	補職名	氏名	欠席理由
欠	副教育長	鈴木稔朗	別会議のため
出	教育次長	田中慎一郎	
出	教育総務課長兼文化財保護センター所長	佐藤秀樹	
欠	教育推進課主幹	東山学史	別会議のため
出	教育研究所長	熊崎健一	

出欠	補職名	氏名	欠席理由
出	昭和小学校近接校対応調理場長兼大畑調理場長兼共栄調理場長兼養正小学校近接校対応調理場長	松田直美	
出	放課後児童健全育成事業調整担当課長	伊藤香代	
出	教育指導主事	土屋美之	

上表欠席職員の代理出席者：なし

説明のため出席した者 : 企画防災課課長 伊藤徳朗
 第7次総合計画策定事務局課長代理 小木曾明芳
 同局総括主査 武井かぐみ

会議の傍聴人 : なし

会議を早退した者 : なし

会議の公開、非公開 : 公開

開 会
議 事

午後 2 時00分 教育長が本日の委員会会議の開会を宣言

教育長 日程第 1、本会議の公開又は非公開の決定について、事務局に説明を求める。

事務局 本日の会議については、全議案公開と決定することについて、審議願う。

教育長 事務局の説明のとおり、全議案公開と決定することについて、異議はないか。

各委員 異議なし。

教育長 異議がないので、全議案公開と決定する。

報第15号 公開

教育長 それでは、日程第 2、報第15号 令和元年度多治見市一般会計補正予算（第 3号）のうち教育に関する事務に係る部分について、事務局に説明を求める。

佐藤教育総務課長 （令和元年度多治見市一般会計補正予算（第 3号）のうち教育に関する事務に係る部分について、資料により説明）

教育長 何か質問はないか。

加藤委員 通級学級とはどのようなものか。

田中次長 養正小学校と根本小学校に設置している学級で、特別支援教室で学ぶほどではないが、発達支援のため通常学級に在籍している児童を取り出して指導する教室である。対人関係の訓練や言葉の訓練を行っている。

教育長 何か他に質問はないか。

各委員 なし。

教育長 他に質問もないので、「異議なし」として、原案どおり承認してよいか。

各委員 よい。

教育長 では、報第15号 令和元年度多治見市一般会計補正予算（第 3号）のうち教育に関する事務に係る部分について、原案どおり承認することとする。

報第16号 公開

教育長 次に、日程第 3、報第16号 第 7次多治見市総合計画基本構想及び基本計画を策定するについてのうち教育に関する事務に係る部分について、事務局に説明を求める。

伊藤企画防災課長 （第 7次多治見市総合計画基本構想及び基本計画を策定するについてのうち教育に関する事務に係る部分について、資料により説明）

教育長 何か質問はないか。

中澤委員 第 7次総合計画の改定前と改定後と何がどう変わったか、21ページ以降をもう一度説明してほしい。

<p>小木曾第7次総合 計画策定事務局課 長代理</p>	<p>21ページ、22ページの安心して子育てするまちづくりの中に、拡充して行う事業と後期から新たに取るべき事業がある。拡充する事業を4事業、新規事業を3事業、それぞれ掲載した。</p> <p>基本計画事業の順番に説明すると、最初は、「結婚、妊娠、出産への支援」の上から2番目の「妊娠期から産後までを継続してサポートするための母子保健事業を充実させます」は、拡充事業になる。</p> <p>次に「保育・幼児教育の充実」の一番下、「小泉保育園、北野保育園を統合園として整備を進めます」は、新規事業になり、統合に向けて事業を進めている。</p> <p>続いて「親育ち・子育て支援」の中の上から4番目の「仕事と子育ての両立を支援するため、ファミリー・サポート・センター事業の推進とともに、医療施設等での病児保育対応を検討します」は、今後拡充していくため、拡充事業として位置付けている。同じ施策の下から4番目の「地域や企業と連携し、子どもの未来を応援するための事業を実施します」は、子ども食堂や学習支援が具体的な事業になるが、こちらも拡充していくため拡充事業としている。</p> <p>更に同じ施策の一番下の「児童館整備計画に基づいた施設の整備を行います」は、前期期間に計画の策定が完了したので、後期期間に整備を進めていくための新規事業である。</p> <p>22ページでは、「学校教育の充実」の一番下の「笠原小中学校での一貫教育の成果を踏まえ、小中一貫教育校（義務教育学校）設置に向けた調査・研究を進めます」を新規事業として取り組んでいく。</p> <p>「学校教育施設などの整備」では下から2番目の「ICTを活用した教育環境を整備し、セキュリティ対策を含めた運用方針を策定します」も拡充事業として整備を進めていく予定である。</p>
<p>中澤委員</p>	<p>総合計画として立てた計画が、どのように具体的な事業になっていくのかを教えてほしい。</p>
<p>小木曾第7次総合 計画策定事務局課 長代理</p>	<p>本日提示した案については、この12月の市議会に提案し、議決を頂ければ、令和2年4月から実行すべき計画になる。基本計画を基にして、具体的に進めていく事業の計画は、実行計画として3月までに各担当課で作成をしていく。作成後の実行計画は市のホームページで公表するほか、事業の進捗については市民に参加頂く事業評価委員会で管理頂くとともに、議会でも管理頂く形で事業を進めていく。</p>
<p>中澤委員</p>	<p>総合計画に載っていない事業も多々あるかと思うが、そういう事業に割り振られている予算が、総合計画に載っている事業の予算のために今後影響を受けるといったことはあるのか。</p>
<p>伊藤企画防災課 長</p>	<p>具体的にどの事業に予算を付けるかということは、社会情勢や優先順位によって変わっていくものだと思う。総合計画事業についても、毎年事業の評価をしており、翌年度以降の予算や計画の変更も場合によってはあり得るということである。</p>
<p>加藤委員</p>	<p>「学校教育の充実」の一番下の「笠原小中学校での一貫教育の成果を踏まえ、小中一貫教育校（義務教育学校）設置に向けた調査・研究を進めます」の調査・研究とは具体的にどのようなことをするのか、教えてほしい。</p>
<p>佐藤教育総務課 長</p>	<p>ハードの整備の議論を先行させるのではなく、笠原小中学校で取り組んできた一貫教育の成果を更に上げるにはどうしたらよいかという議論を深めていく必要があると考えている。その上で、そのためにハードをどう整備するかということ別途教育総務課で検討をしていくことになる。</p> <p>現在既に笠原地区において小中学校、PTAを通じて一貫教育、義務教育学</p>

校化に向けた議論を深めて頂いていて、気運の醸成が早い段階で高まれば、より早くハード整備にも取り組んでいけると思っている。

中澤委員

「親育ち・子育て支援」の中の「地域や企業と連携し、子どもの未来を応援するための事業を実施します」で、子ども食堂とか学習支援などが入っていることが嬉しい。今でも地域の方々がやっていたらいい、先行事例があると思うが、今後はそういう方々と市と連携してやっていくのか、それとも別々でやっていくのか。

伊藤放課後児童健全育成事業調整担当課長

子ども支援課の子育て支援グループで所管しているので現状をお話しさせていただきます。平成29年度に調査をし、平成30年度から施策として開始した。子ども食堂と学習支援と関連施策の周知パンフレットの作成・配布の3つの事業である。

子ども食堂は現在市内に5カ所あり、有志の市民が運営されている。学習支援は、現在社会福祉協議会に市から委託して、ひとり親家庭を対象に実施している。最初は試行として行っていたが、対象者からは今の状態から環境を変えることができるかも知れないという感想も聞いており、手ごたえを感じている。今後はひとり親家庭だけではなく、生活困窮家庭等も対象に加えていきたいと考えている。

中澤委員

2つ目の施策の「保育・幼児教育の充実」について、小泉保育園と北野保育園の統合が入っている。北野保育園の子どもたちは大変運動神経がとても良くて驚いた覚えがある。裏の八幡神社の階段を使って行っている独自の運動が良い効果を生んでいるようだが、統合されるとそういう運動も無くなってしまうことになるのか。

伊藤企画防災課長

ご提示した小泉保育園と北野保育園は、統合していくことが必要と考えている。実際にどこでどのような保育園に建て替えるのかは、担当課もまだ決定しておらず、これから検討することになる。幼稚園・保育園の無償化の影響や、今後の園児の人数の見通しなども含めて検討していくが、検討が進めばどこに建てるのかということもお示しできるようになると思う。

木下委員

「結婚、妊娠、出産への支援」の2番目の「妊娠期から産後までを継続してサポートするための母子保健事業を充実させます」を拡充するというお話だったが、現場からこれを拡充してほしいといった話があったのか。具体的にどのような事業を拡大するのか。

武井第7次総合計画策定事務局総括主査

保健センターの事業で産後ケアといって、出産後に子育ての仕方などについて支援の必要なお母さんを訪問して支援を行うことであるが、そういったことが子どもの虐待防止にも繋がると考えられる。現在は訪問ではなく、お母さんの休養も兼ねて市民病院で実施する方向で調整中と聞いている。

教育長

他は何か質問はないか。

各委員

なし。

教育長

他に質問もないので、「異議なし」として、原案どおり承認してよいか。

各委員

よい。

教育長

では、報第16号 第7次多治見市総合計画基本構想及び基本計画を改定するについてのうち教育に関する事務に係る部分について、原案どおり承認することとする。

教育長

次に日程4、委員会会議の開催日時の決定について、3月の開催日程について諮る。

教育長

3月6日（金）午後2時から臨時会を、3月25日（水）午後2時から定例会をそれぞれ開くこととする。

教育長

これにて令和元年第11回教育委員会会議を閉会とする。

閉 会

午後3時45分